

2-3 受注管理

AToMsQubeの受注管理では、得意先から提供される注文情報を受注マスターで維持管理します。受注マスターでは、注文情報の得意先や受注品目、受注単価を管理する受注情報と明細毎の納期・数量を管理する受注明細情報の2種類を管理します。得意先から購買計画情報（内示情報）が提供される場合は、受注見込マスターでその内容を維持管理します。この受注見込マスターも2種類（受注見込、受注見込明細）で管理します。

これらの受注情報は、生産計画立案時の需要（得意先情報）として扱われ、生産計画処理から所要量計算処理へ引き継がれます。また、出荷管理、及び、売上管理へと連動した情報管理がなされます。

※受注管理は、受注品目（得意先品目と表現）か自社品目（又は品目）で、画面・帳票類に表現されます。

受注管理には、下記の16個の機能があります。

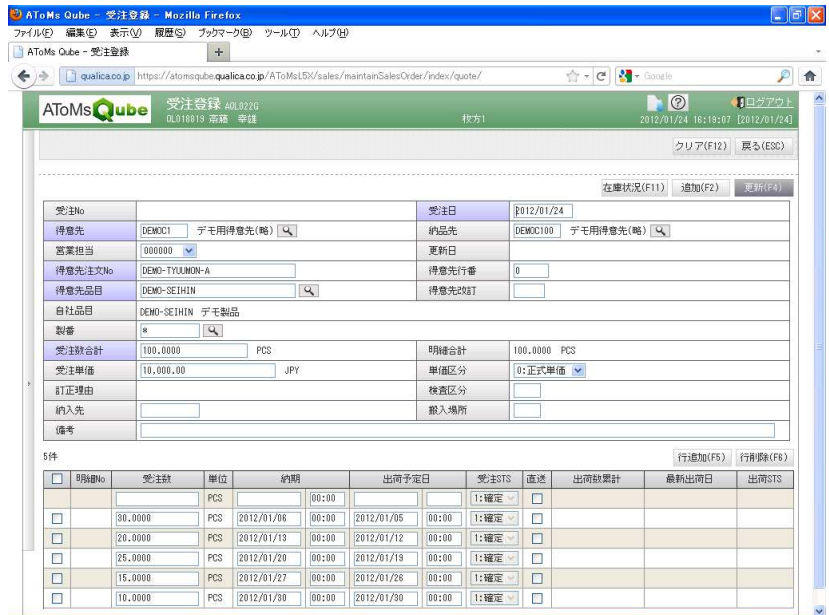
- 受注登録
- 受注一括登録
- 受注一覧
- 受注見込登録
- 受注見込一括登録
- 受注見込一覧
- 得意先品目変換登録
- 得意先品目変換一覧
- 得意先品目変換一括登録
- 販売単価登録
- 販売単価一括登録
- 販売単価一覧
- 受注在庫引当状況照会
- 受注在庫引当状況明細
- 納期管理表発行
- 受注情報履歴ダウンロード

受注登録

得意先から注文書が送られてきたら受注登録します。

受注登録の客先納期を登録する事により、自社での出荷予定日が輸送リードタイムから自動設定されます。(輸送リードタイムは得意先マスタに設定します)

受注登録情報の各項目内容は、オンラインヘルプを参照下さい。



※受注情報は一度登録すると受注情報は削除不可です。

受注情報を無効にする場合は明細単位に「取消」で更新が必要です。

※得意先コードはあらかじめ、マスタ管理メニューの得意先マスタ保守で登録しておく必要があります。

得意先に納品場所が複数ある場合は、納品先マスタを複数登録する事により輸送リードタイム、納品先住所を切り分ける事が可能です。

※品目は得意先側の品目で登録します。自社品目で当システムを運用する場合は得意先品目変換テーブルを準備して登録する必要があります。

自社品目に変換するか否かは得意先マスタ「得意先品目自動登録有無」で行います。

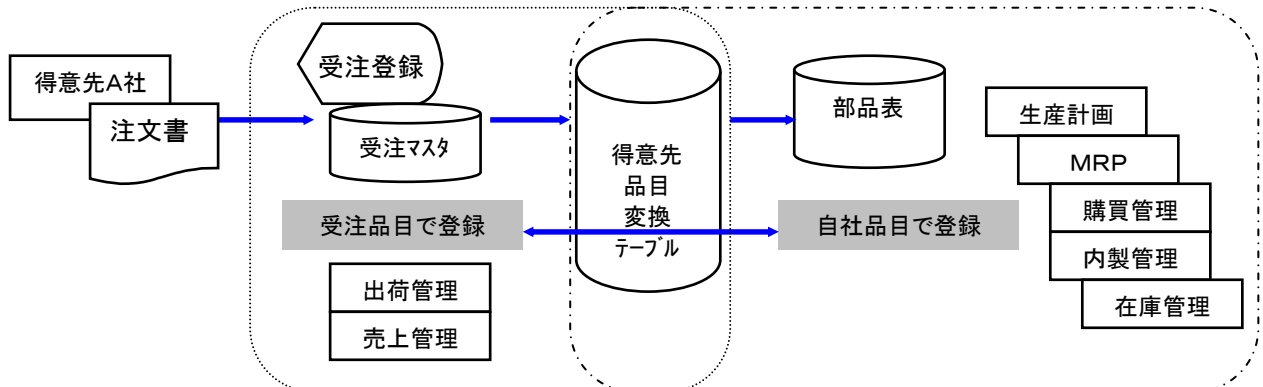
0：自動登録しない

品目マスタ、得意先別品目変換マスタの事前準備が必要です。

1：自動登録する

品目マスタ、得意先別品目変換マスタがなければ、どちらのマスタも客先品目=自社品目として自動作成をします。かつ 受注登録も自動作成します。

※受注登録エラーとならずに、受注品目の品目マスタのみ自動作成され構成情報などの情報は未作成になる等、運用を考慮する必要があります。



※受注登録を行なった場合には、受注情報の履歴データが自動作成されますので受注情報履歴ダウンロード機能で受注情報の経緯が判ります。

(単価などの受注項目の変更は履歴対象になりません)

※製番管理手配を行う場合は、受注登録前に製番台帳マスタに使用する製番を登録を行う必要がありますが、製番を自動登録するか受注 NO を製番として使用する場合はシステムパラメータ「製番採番方式」を設定する事により受注登録時及び受注一括登録時に自動登録が可能です。

0：自動採番しない

1：自動採番（「採番管理の SEIBN」で設定した接頭辞から連番取得）

2：受注 NO を製番として使用（受注 NO はシステムが自動採番する NO）

但し、製番を業務で意味あり NO として使用したい場合は製番台帳マスタに事前登録が必要です。製番管理手配の詳細説明は第3章-08「製番手配 製番管理手配の対応手順」を参照下さい。

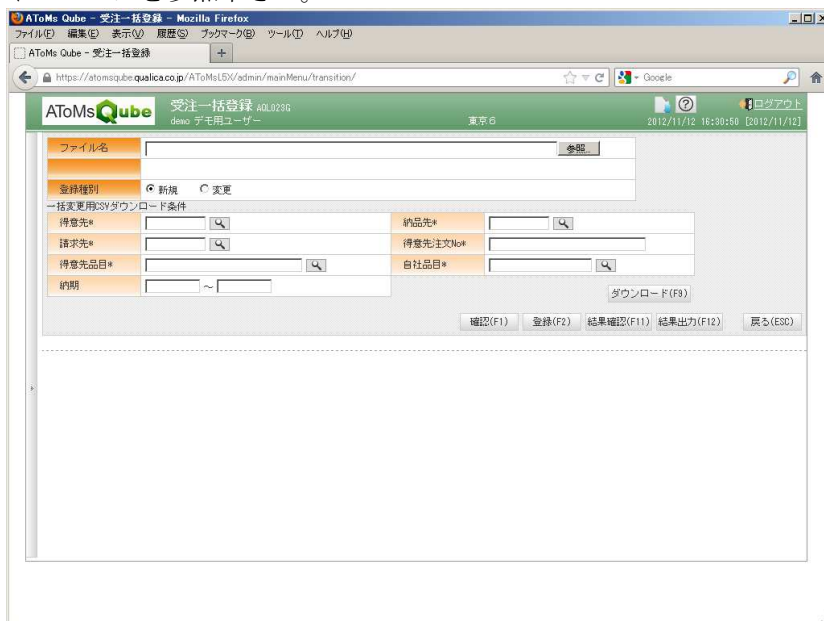
受注一括登録

受注登録または受注変更には所定の CSV データで一括登録を行なう方法があります。

※所定の CSV データを作成する EXCEL マクロを **AToMsQube** は提供しています。

オンラインヘルプからダウンロードが出来ます。

※CSVレイアウトはオンラインヘルプを参照下さい。



受注一覧

受注状況を確認する場合や受注内容を変更する場合は受注一覧で行ないます。

受注内容を COPY して新規受注登録を行う事も可能です。

受注内容変更には以下の種類がありますが、状況により変更可能条件があります。

- ・納期変更：受注明細単位に変更します。
- ・受注数変更：受注と受注明細を同時に変更します。明細数量合計と受注数が合う必要があります。
- ・単価変更：受注単位に変更します。
- ・オーダ取消：受注明細単位に受注 STS を取消にします。受注数を合わせる必要があります。

※ただし、受注の進捗状況によって変更できない場合があります。

下記の表は、変更内容別に進捗状況によって変更が可能かどうかを表しています。

No.	変更内容	受注済	出荷指示済	一部出荷	全数出荷	売上済み
1	納期変更	OK	OK	OK	NG	NG
2	取消	OK	OK	OK	NG	NG
3	数量減数	OK	OK	出荷数までの減数は、OK 出荷数より小さい時、NG	NG	NG
4	数量増数	OK	OK	OK	OK	OK
5	単価変更	OK	OK	NG	NG	NG

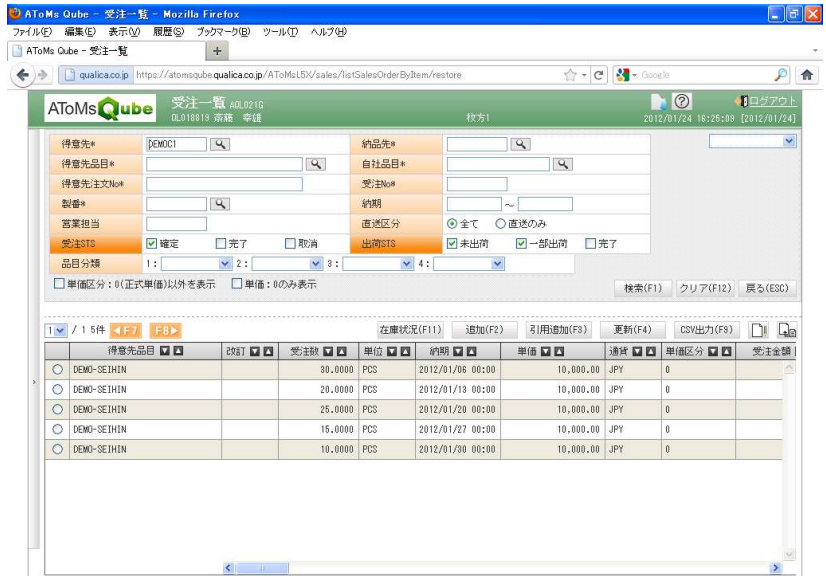
受注 STS の種類：“内示”、“注文”、“確定”、“完了”、“取消”（“内示”は未使用）

※内示、注文はシステムパラメータにより出荷可否の設定があります。

出荷 STS の種類：“未出荷”、“一部出荷”、“完了”

※出荷 STS は出荷処理によって自動設定されます。

第2章 主要機能



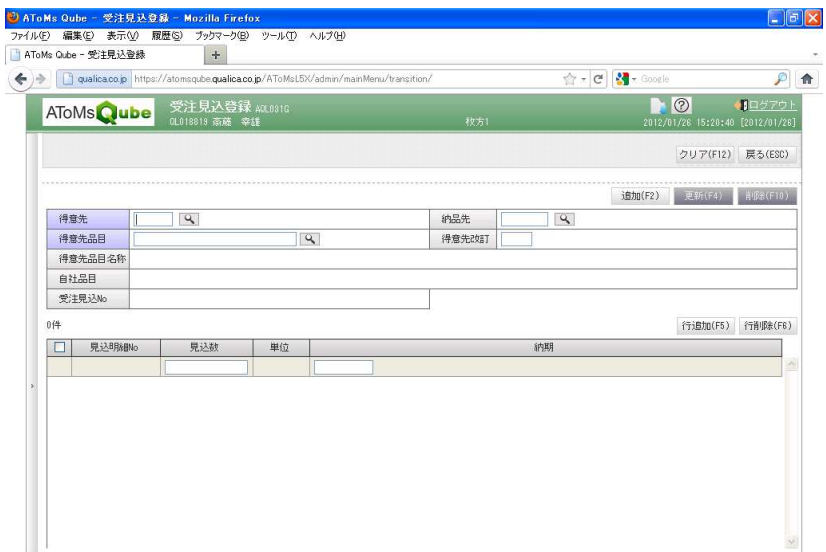
※受注変更を行なった場合には、受注情報の履歴データが自動作成されますので受注情報履歴ダウンロード機能で受注情報の経緯が判ります。

受注見込登録

得意先から送られてきた購買計画を元に受注見込登録します。

※E D I 機能で取込みを行なう得意先の購買計画情報は、洗い替えて登録を行なう為画面から登録した受注見込情報は無くなりますので注意が必要です。

※受注見込登録を行なった場合には、受注見込情報の履歴データが自動作成されますので受注情報履歴ダウンロード機能で受注見込情報の経緯が判ります。



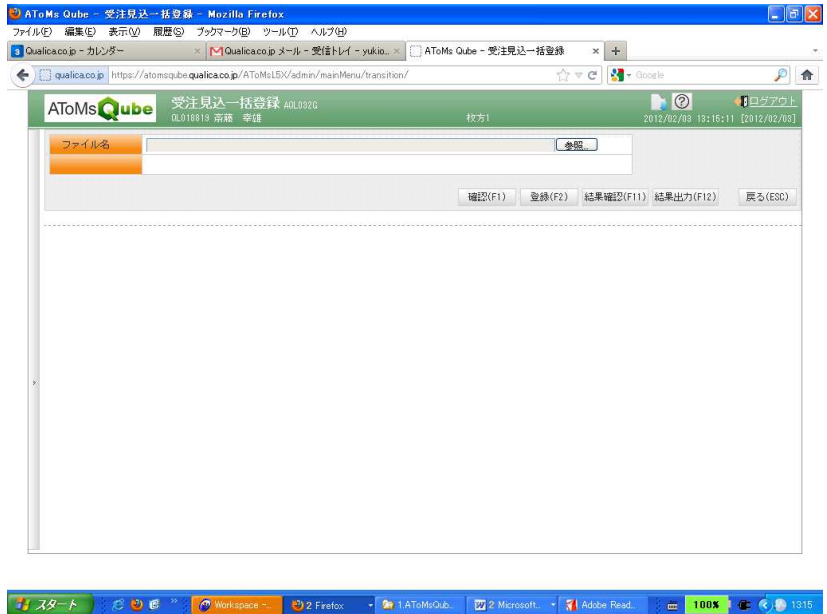
受注見込一括登録

受注登録と同様に所定の CSV データで一括登録を行なう方法があります。

※所定の CSV データを作成する EXCEL マクロを **AToMsQube** は提供しています。

オンラインヘルプからダウンロードが出来ます。

※CSVレイアウトはオンラインヘルプを参照下さい。

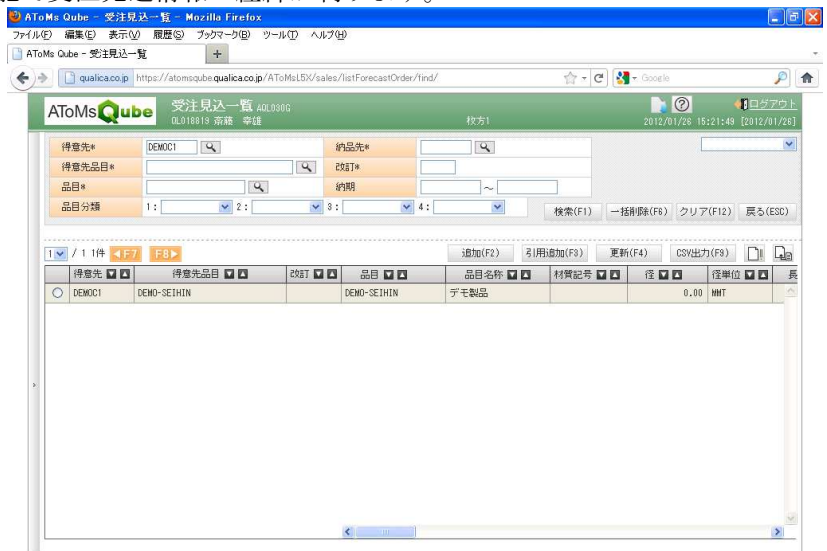


受注見込一覧

受注見込状況を確認する場合や受注見込内容を変更する場合は受注見込一覧で行ないます。

受注見込内容を COPY して新規受注見込登録を行う事も可能です。

※受注見込変更を行なった場合には、受注見込情報の履歴データが自動作成されますので受注情報履歴ダウンロード機能で受注見込情報の経緯が判ります。

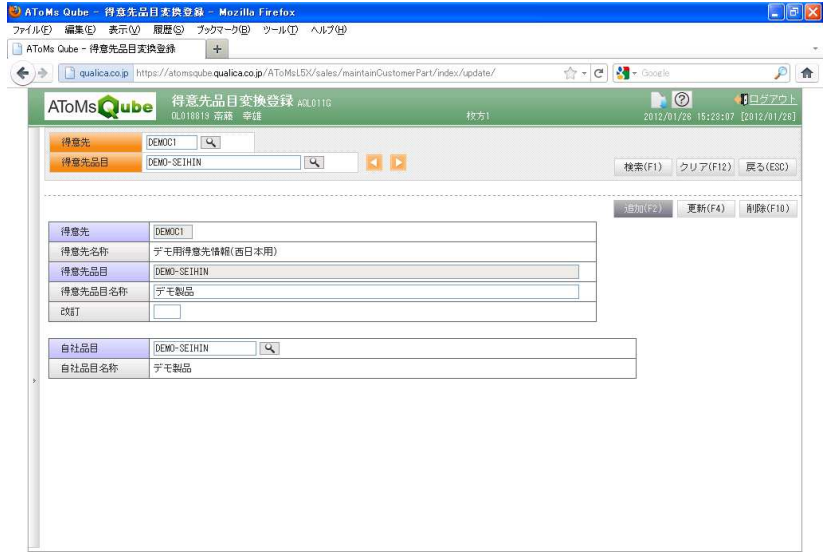


得意先品目変換登録

得意先からの受注品目を自社品目に変換を行ないたい場合に登録を行ないます。

受注情報の登録を行なう際に受注情報の「得意先、受注品目、改訂」単位に自社品目に変換します。

※システムパラメータ「自社品目管理可否」が「0：自社品目管理不要」の場合は受注登録処理時に受注情報から当データが自動登録されます。



得意先品目変換一括登録

得意先品目変換登録を所定のCSVデータで一括登録を行なう方法があります。

※CSVデータレイアウトは、得意先品目一覧画面から出力されるCSVデータが使用可能です。

※CSVレイアウトはオンラインヘルプを参照下さい。

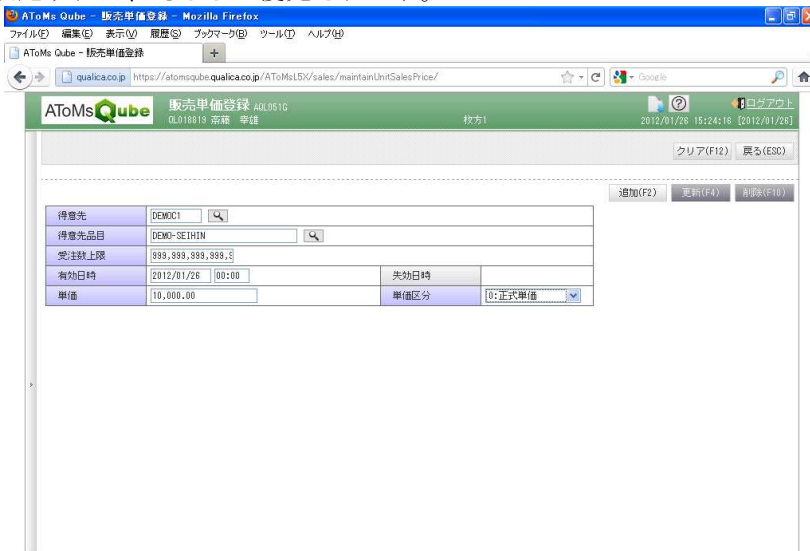


販売単価登録

得意先からの受注情報の受注単価（売値）を設定したい場合に登録を行ないます。

受注情報の登録を行なう際に受注情報の「得意先、受注品目」単位に、受注数が「受注数上限」以内であれば、販売単価マスタの受注単価が自動的に設定されます。

※受注登録画面から受注単価を設定すれば、そちらが優先されます。

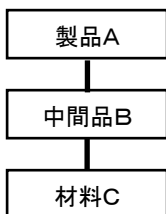


受注在庫引当状況照会

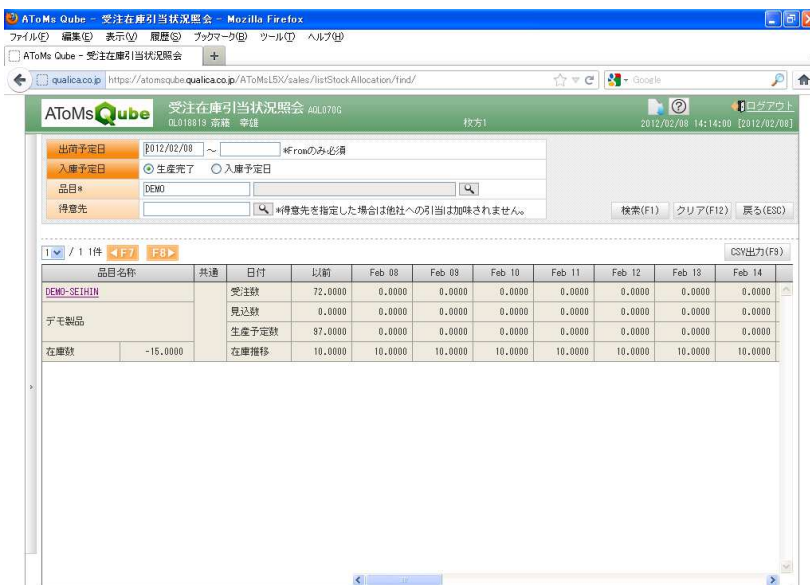
指定した受注品目単位の時系列に受注明細情報、生産予定情報（作業指示データ、プランデータ）、在庫推移数を表示します。

※中間品などをサービス品として受注情報に登録している場合は、在庫推移数の状況が資源所要量計画の「引き当て状況照会」と結果が違ってくる場合があるので注意下さい。

例)

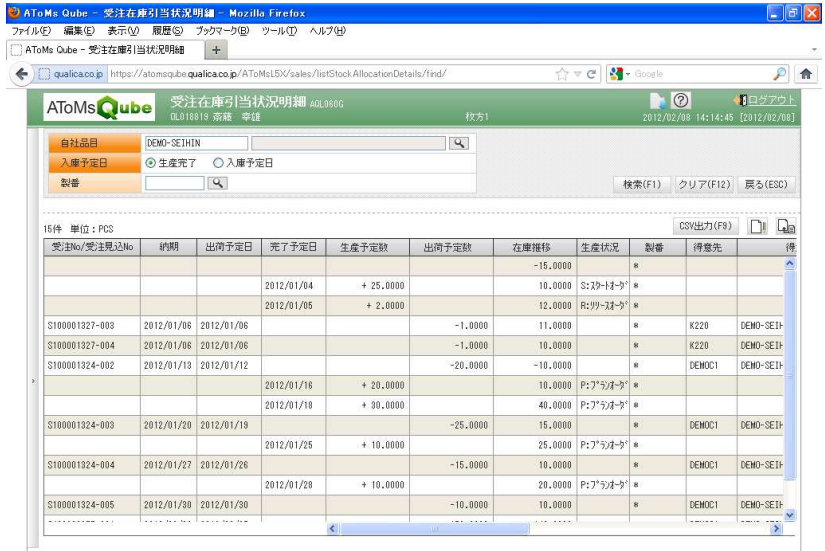


→ 中間品Bをサービス品として受注している場合に
中間品Bを指定するとBの受注情報で在庫推移数の結果が表示される。
MRPでは製品Aの必要数量及び中間品Bの受注情報から在庫推移の結果が表示される。
(中間品Bの総必要量としてはMRP引き当てが正しい内容)



受注在庫引当状況明細

指定した出荷予定日の範囲に該当する受注情報の受注品目単位の受注数、見込数、生産予定数、在庫推移数を日付別に一覧表で表示します。



納期管理表発行

指定した日付以降の受注情報及び受注見込情報を一覧表（PDF）形式で表示します。同様の内容でExcelデータにも出力されます。



受注情報履歴ダウンロード

受注登録・変更、受注見込登録・変更を行った場合の履歴情報をダウンロードできます。

※ダウンロードデータの内容は受注明細内容又は受注見込み内容の変更後の最新内容が表示されます。(単価などの受注項目の変更は履歴対象になりません)

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	取込日	得意先	得意先注文No	行番	得意先品目	改訂	品目	品目名称	納期	受注数	受注単価
2	2012/1/24 15:21	DEMO01	DEMO-TYUUMON-A	0	DEMO-SEIHIN		DEMO-SEIHIN	デモ製品	2012/1/30 0:00	10	10000
3	2012/1/24 15:23	DEMO01	DEMO-TYUUMON-A	0	DEMO-SEIHIN		DEMO-SEIHIN	デモ製品	2012/1/30 0:00	0	10000
4	2012/1/24 15:25	DEMO01	DEMO-TYUUMON-A	0	DEMO-SEIHIN		DEMO-SEIHIN	デモ製品	2012/1/30 0:00	10	10000
5	2012/1/24 15:19	DEMO01			DEMO-SEIHIN		DEMO-SEIHIN	デモ製品	2012/2/28 0:00	150	
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
26											
27											
28											
29											
30											
31											